

まちづくりの目標	2	みんなが安全で快適に暮らせるまち
政策	1	都市基盤を整備し、安全で安心して暮らせるまちにします
施策	2	駅前周辺がにぎやかなまちにします
		担当部(統括部) 都市整備部

【実現している姿】

目標	JR千里丘駅西地区は駅前広場などが整備され、魅力的な地区となっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	阪急正雀駅前は基盤整備が進み、安全性・快適性が向上しています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)
目標	駅前周辺が多くの人でにぎわい、活気ある場所となっています。	
到達度	前期終了年度(平成27年度末)	後期終了年度(平成32年度末)

実現している姿を確認する指標

		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成27年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
JR千里丘駅西地区のまちづくり	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	着手
	実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
阪急正雀駅前の基盤整備	目標	—	—	—	—	—	—	—	—	—	推進
	実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎JR千里丘駅西地区のまちづくり						
地権者との協力により、区域の見直しなども含め、まちづくりに向けた合意形成を図り、早期の着手をめざします。						
平成27年度事業	◇千里丘西地区市街地再開発支援事業12,333千円(都市計画課)					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	第5期実施計画期間		後期終了年度
				平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	土地所有者など関係権利者によるまちづくりに向けた調査・検討に対する支援	土地所有者など関係権利者によるまちづくりに向けた調査・検討に対する支援	土地所有者など関係権利者によるまちづくりに向けた調査・検討に対する支援	土地所有者など関係権利者によるまちづくりに向けた調査・検討に対する支援	土地所有者など関係権利者によるまちづくりに向けた調査・検討に対する支援	都市計画決定
取組実績	土地所有者など関係権利者の意向確認及び合意形成活動に対する支援を実施した。					
成果	準備組合が街区整備計画案策定業務を委託発注し、計画素案の策定を行うことができた。					
次年度課題	土地所有者など関係権利者の合意形成の実現が必要である。					

◎阪急正雀駅前周辺の整備						
安全性・快適性を高めるため、基盤整備を図ります。						
平成27年度事業	☆市内循環バス運行補助事業12,000千円(道路交通課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	—	—	—	—	—	基盤整備の推進
取組実績						
成果						
次年度課題						
計画	—	十三高槻線正雀工区側道供用開始に伴う、正雀地区住民の利便性向上のため、デihalusました付近へ乗り入れを開始。	—	—	—	—
取組実績						
成果						
次年度課題						

○駅前周辺の活性化						
地域活動に対する支援や、協働による取組みの充実を図ります。						
平成27年度事業	◇阪急正雀駅前地区整備支援事業102千円(都市計画課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	駅前周辺活性化のための協働事業の実施
取組実績	まちづくりの専門家から、ワークショップの進め方等についてのアドバイスを受けながら、正雀駅前地区まちづくりワークショップを開催した(開催1回/月)。					
成果	ワークショップを通じて、まちづくりや地域に対する意識の向上が図られた。					
次年度課題	地域周辺の状況変化(十三高槻線の供用開始)を踏まえ、今後の正雀地区のまちの活性化について検討する必要がある。					

**【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】**

協働による駅前周辺の活性化						
市民、事業者、大学、NPOなどの協働による地域活動を通じ、駅前周辺の活性化を図ります。						
平成27年度事業	◇阪急正雀駅前地区整備支援事業102千円(都市計画課)					
	第5期実施計画期間					後期終了年度
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成32年度
計画	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	地域(市民・事業者・学生・団体など)によるまちづくり活動の支援、正雀ワークショップのあり方、活動について検討	駅前周辺活性化のための協働事業の実施
取組実績	まちづくりの専門家から、ワークショップの進め方等についてのアドバイスを受けながら、正雀駅前地区まちづくりワークショップを開催した(開催1回/月)。					
成果	ワークショップを通じて、まちづくりや地域に対する意識の向上が図られた。					
次年度課題	地域周辺の状況変化(十三高槻線の供用開始)を踏まえ、今後の正雀地区のまちの活性化について検討する必要がある。					